123
2022年（令和４年）
10/21 発行
あなたと議会のかけ橋に

苓北町議会だより

きずな

都呂々漁港
台風14号襲来にそなえて

主な内容

- 臨時会・委員会報告……2～4
- 定例会・特別委員会……5～7
- 全員協議会……8
- 一般質問……9～13

発行　苓北町議会　TEL35-3337
編集　議会広報特別委員会

こんなことが決まりました!!

令和４年　第４回議会臨時会　開催日：7月5日

■条例改正等

議案番号	事　件　名	備　　考	結果
議案第28号	天草広域連合規約の一部変更について	ごみ処理施設等の管理運営に要する経費の負担割合の一部改正（新ごみ処理施設の管理運営費：人口割100分の100、設置に要する経費の均等割算定：天草広域連合設立時の構成市町の数により按分）	○

【結果の表示について】　○賛成多数で可決（賛否表は下表のとおり）

賛否表（ ○ 賛成 ・ ● 反対　議長（錦戸）は採決に加わらない）

議案番号	事　件　名	結果	表採決 賛成：反対	山口	野田	廣田	高戸	松本	石田	浜口	野崎	山本	倉田	田嶋	錦戸
議案第28号	天草広域連合規約の一部変更について	○	10：1	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	-

■令和４年度　一般会計補正予算

（単位：千円）

議案番号	事　件　名	補正前の額	補正額	補正後の額	備　　考	結果
議案29号	一般会計補正予算（第2号）	4,923,152	5,440	4,928,592	子育て世帯生活支援特別給付金の増等	◎

【結果の表示について】　◎全会一致で可決

令和４年　第５回議会臨時会　開催日：8月9日

■令和４年度　各会計補正予算

（単位：千円）

議案番号	事　件　名	補正前の額	補正額	補正後の額	備　　考	結果
議案30号	一般会計補正予算（第3号）	4,928,592	39,827	4,968,419	学校給食費負担軽減事業補助金増、下水道等利用者支援事業に係る繰出金増等	◎
議案31号	水道特別会計補正予算（第1号）	199,074	330	199,404	下水道等利用者支援事業（基本料金等の減免）、システム改修費の増	◎
議案32号	下水道特別会計補正予算（第1号）	331,916	0	331,916	下水道等利用者支援事業（基本料金等の減免）	◎
議案33号	農業集落排水特別会計補正予算（第1号）	21,571	0	21,571	下水道等利用者支援事業（基本料金等の減免）	◎
議案34号	特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算（第1号）	44,530	0	44,530	下水道等利用者支援事業（基本料金等の減免）	◎

【結果の表示について】　◎全会一致で可決

■財産の取得について

議案番号	事　件　名	備　　考	結果
議案第35号	財産の取得について	タブレット端末機購入（850台）	○

【結果の表示について】　○賛成多数で可決（賛否表は下表のとおり）

（購入目的）　苓北町防災・行政情報配信システム導入事業に伴う高齢者等世帯向け専用タブレット端末購入
（品　　名）　専用タブレット端末機　850台（機器設定費含む）
（取得金額）　業務委託契約額107,371,000円のうち51,425,000円
（契約の相手方）　株式会社デンソー　取締役社長　有馬浩二

賛否表（ ○ 賛成 ・ ● 反対 ・ 欠 欠席　議長（錦戸）は採決に加わらない）

議案番号	事　件　名	結果	表採決 賛成：反対	山口	野田	廣田	高戸	松本	石田	浜口	野崎	山本	倉田	田嶋	錦戸
議案第35号	財産の取得について	○	7：3	●	○	○	○	●	○	●	○	欠	○	○	-

議案第35号に伴う討論　財産の取得について

松本議員・反対討論

行政情報配信システム導入事業に伴う高齢者世帯向け、専用タブレット端末機が、全ての高齢者に使い方が浸透するという事は考えにくい。また、スマホ保持世帯は、対象外という事だが、世帯構成次第では、家庭内での連絡が出来ない世帯もある。６万５００円の機材が、一部の世帯に配布されるという事は不公平である。また、購入契約者は愛知県の業者であるが、県内にも専門業者は多々存在する。

よってタブレット購入に反対する。

浜口議員・反対討論

先進的な取り組みとして取り入れた町内無料電話の普及率は３割程度。この様な中、形・機能・操作等不充分な説明のままでの本端末機の購入には反対する。

倉田議員・賛成討論

現在利用中の告知端末機は、近い将来、部品の供給が厳しくなると伺っている。

今回、政府がデジタル田園都市国家構想を推進する中、苓北町もこの様な現状を踏まえ、更新する時期であり、提案の「苓北町防災・行政情報配信システム導入」については、現状と時代に対応したものと考え、また導入にあたり「業務委託選定委員会」の結果を踏まえ、適切と思われる。

総務文教厚生常任委員会調査報告

総務文教厚生常任委員長
廣田幸英

◎**概　要**　所管関係課の現地調査を委員会所属議員全員及び議長の出席により実施した。

◎**調査の経過**

⑴調査日時　令和４年７月６日㈬

⑵調査場所

苓北町白木尾　旧郷土資料館

⑶出席委員　廣田委員長、髙戸副委員長、野田委員、野崎委員、山本委員、田嶋委員、錦戸議長

⑷調査方法等

現地にて役場担当課長等から施設改修事業や建物の管理状況等の説明を受け、質疑応答の形式により調査を行った。

◎**結果・要望等**

⑴当該施設のサテライトオフィス改修は、高速情報通信網（光ファイバー）の整備を終えた本町活性化の政策の一つとして人の流れをつくりうるものとして確信する。ぜひ、２社の企業誘致を実現させてほしい。

⑵当該施設に今もなお所蔵されている歴史民俗資料については、その歴史的価値観の調査を含め、その展示場所・展示方法を検討されたい。

こんなことが決まりました!!

令和４年　第６回議会定例会　開催日：9月7日～9月15日

■ 条例等制定（改正）

議案番号等	事　　件　　名	備　　考	結果
議案第36号	苓北町学校教育審議会設置条例の制定について	小学校統合の是非、中学校の改築等を審議する審議会の設置に伴うもの	○
議案第37号	苓北町議会議員及び苓北町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	関係法の改正による	○
議案第38号	苓北町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	関係法の改正による	◎
議案第39号	苓北町税条例等の一部を改正する条例について	関係法の改正による	◎
議案第40号	苓北町老人あん摩、はり、きゅう等施術料金助成に関する条例の一部を改正する条例について	助成内容の拡充	◎
発議第6号	苓北町議会委員会条例の一部を改正する条例について	議会議員定数が削減される中で議会組織を改変するため	◎
発議第7号	苓北町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	この条例において、常任委員長と特別委員長を区分することなく規定するため	◎

■ 令和４年度各会計補正予算

（単位：千円）

議案番号	事　　件　　名	補正前の額	補正額	補正後の額	備　考	結果
議案第41号	一般会計補正予算（第４号）	4,648,170	210,811	4,858,981	コロナ対策事業費他	○
議案第42号	坂瀬川財産区特別会計補正予算（第１号）	3,261	-589	2,672	前年度繰越金確定による	◎
議案第43号	都呂々財産区特別会計補正予算（第１号）	54,792	458	55,250	前年度繰越金確定による	◎
議案第44号	国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	1,042,492	-689	1,041,803	前年度繰越金確定による	◎
議案第45号	介護保険特別会計補正予算（第１号）	1,083,542	17,517	1,101,059	前年度繰越金確定による	◎
議案第46号	後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	124,916	586	125,502	前年度繰越金確定による	◎
議案第47号	水道特別会計補正予算（第２号）	180,745	11,469	192,214	前年度繰越金確定による	◎
議案第48号	下水道特別会計補正予算（第２号）	328,031	2,311	330,342	前年度繰越金確定による	◎
議案第49号	宅地造成事業特別会計補正予算（第１号）	7,157	318	7,475	前年度繰越金確定による	◎

【結果の表示について】◎全会一致で可決　○賛成多数で可決（賛否表はP７のとおり）

建設経済環境常任委員会調査報告

建設経済環境常任委員長
松本良人

◎概　要　所管関係課の現地調査を委員会所属議員及び議長の出席により実施した。

◎調査の経過

⑴調査日時　令和４年６月23日㈭

⑵調査場所

富岡城公園東角やぐら、ペーロン船格納庫、志岐漁港臨港道路、志岐川下流域、町道志岐内田線
堆肥センターとイノシシ個体処理施設

⑶出席委員　松本委員長、山口副委員長、石田委員、倉田委員、錦戸委員

⑷欠席委員　浜口委員

⑸調査方法等

現地にて役場担当課長等から事業内容や建物の管理状況等の説明を受け、質疑応答の形式により調査を行い、帰庁後総括を行った。

◎結果・要望等

①富岡　富岡城公園東角やぐら

国立公園におけるワーケーションの推進を図るための富岡城東角やぐらの室内の改装にあたっては、利用者側の利便性を十分検討するとともに、積極的な誘地活動に取り組むこと。なお、改装にあたっては、富岡城の品格を損なわれないよう努められたい。また、富岡城公園への観光客誘致促進を図られたい。

②富岡　ペーロン船格納庫

ペーロン船格納庫は、強度等まだ十分対応できるものと推測する。少子高齢化の進展により人口が大幅に減少し、祭り等が中止、縮小せざるを得ない状況にある。今後、ペーロン大会の見通し等を推測され、ペーロン船格納庫建築に係る設計にあたっては、修理、改装、改築等より安価でより安全性の高い格納庫となるよう研究されたい。ペーロン船格納庫については関係者の高齢化に伴う危険防止の観点から専門業者への委託等考慮されて計画に臨まれたい。

なお、ペーロン船への乗降に船揚げ場の斜路が使われているが、滑りやすくなっている。より安全に漕ぎ手の乗降ができるための配慮が必要であると思われる。

③志岐　志岐漁港臨港道路

新三会川橋右岸土砂の堆積は、災害を引き起こす恐れがあり、すみやかな対応が必要である。併せて、消波ブロック移設等も考慮する必要があると思われる。

紺屋町及び明神山地区において、臨港道路の利便性向上や緊急避難時の活用を図るため、進入路の開設が必要である。地域住民と話し合いのうえ検討されたい。

遊水池からの排水路は、砂、石、流木、ビニール等ゴミの詰まりに留意するとともに水門の定期的な点検・管理を望む。

④志岐　志岐川河川流域

県管理河川となる志岐川は、暖竹等の伐採や土砂撤去が実施されたが、十分な災害防止対策効果が期待できない箇所に対して、改良復旧事業の実施を県に強く要望されたい。

⑤志岐　町道志岐内田線

苓北町の重要な路線である町道志岐内田線については、早急なる道路改良に努められたい。

⑥志岐　堆肥センターとイノシシ個体処理施設

イノシシ個体処理施設において、機械器具等の設備が雨水により腐食の恐れがある。囲いを設置する等の対策が必要であると思われる。

【総　括】

普段における建物、機器類の維持管理が不十分であり、このことから今回の上記②の改修計画が浮上したものと思われる。今後は、維持管理を徹底されるよう望む。

ひいては、本町におけるすべての施設の維持管理体制の強化を強く求めるものである。

議案第41号 苓北町一般会計補正予算（第4号）に伴う討論

松本議員・反対討論

ペーロン船格納庫改築、温泉プール改修については、先の6月議会及び7月臨時議会で、会議規則に基づき要望等を付し議会の了承を得た案件で、この工事に求めたものは①今後の見通し、存続の検討を早急に実施。②強度等を考慮し、修理、改装等安価で安全性の高い施設の研究。③維持管理の徹底等々であったが議会が要望し決議した内容にほど遠く議会軽視も甚だしい。又2件で全額借入金の約8千万円は大きく納得できない。

廣田議員・賛成討論

熊本県介護基盤緊急整備特別対策事業補助金は、町内高齢者施設への、気圧を低くすることでウイルス等で汚染された空気を閉じ込め、そのウイルスを浄化する装置を整備するための熊本県の補助金であり、また、ペーロン船格納庫改築工事費等についても、ペーロン文化の継承、今後の交流人口をよりよい環境下で、もてなすためにも必要である。これらを始め、全ての項目において、コロナ禍となる、いま必要な補正予算だと認める。

野田議員・賛成討論

一般会計補正予算（第4号）、とりわけ、ペーロン船格納庫建設には、反対の意見もあるが、その改修内容は、コロナ後の新たな修学旅行等の体験交流を意識してある。これからの苓北町は、町外からの観光客獲得を積極的に意識すべきと考える。

田嶋議員・賛成討論

町民の健康と生活を守り、はげますために必要な補正予算となっていることを認める。

令和4年度苓北町一般会計補正予算(第4号）については、賛成する。

倉田議員・賛成討論

とりわけ、ペーロン船格納庫建設には、意見があるが、今日まで財源の都合で、シロアリ被害で大きく傷んだ部分を応急的に補修し、十分な改修には至っていない。今回計画の格納庫は電動ウインチを導入、要員も削減でき、安全性を確保し、シャワー（更衣）室など利用者の利便性が図られている。

1673年に伝来、平成元年に復活した伝統あるペーロン文化を後世に伝承し、併せて、地域活性化に繋げていきたい。

令和3年度決算審査特別委員会

（委員長　山本政人）

令和4年第6回苓北町議会定例会において令和3年度の決算の認定が議案となり、議長と議選監査委員を除く10議員を委員とする特別委員会に審査を付託、監査委員に同席を求め、9月12日から14日の3日間、開催されました。

そこでは、令和3年度に執行された予算を予算案審査時には見落とした点や、実際の予算執行における疑問点等に、意見や質疑応答がなされました。

その結果として、一般会計、特別会計の全てを認定することとなりました。

審査結果

苓北町の令和3年度一般会計歳入歳出決算、令和3年度坂瀬川財産区特別会計歳入歳出決算、令和3年度都呂々財産区特別会計歳入歳出決算、令和3年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算、令和3年度介護保険特別会計歳入歳出決算、令和3年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算、令和3年度水道特別会計歳入歳出決算、令和3年度下水道特別会計歳入歳出決算、令和3年度農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算、令和3年度特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算、令和3年度宅地造成事業特別会計歳入歳出決算、以上11会計、全て「認定すべきもの」と決定する。

※次の事項について執行部に対し要望することを決定しました。

一般会計

歳入について

①税負担の公平性を図るためにも徴収率の向上に引き続き努力されたい。

②脱炭素社会に向けて、国の政策等情報収集に努められたい。

歳出について

①町の魅力発信のため積極的に情報発信を行われたい。

②町民の生命と財産を守るため、防災対策にさらに努められたい。

③企業誘致については、引き続き努力されたい。

④町有施設の管理体制の強化に努められたい。

特記事項

①新型コロナウイルス感染拡大防止にさらに努められたい。

特別会計

特記事項なし

■歳入歳出決算の認定・報告

議案番号等	事件名	結果
認定第1号	令和３年度一般会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第2号	令和３年度坂瀬川財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第3号	令和３年度都呂々財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第4号	令和３年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第5号	令和３年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第6号	令和３年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第7号	令和３年度水道特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第8号	令和３年度下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第9号	令和３年度農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第10号	令和３年度特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第11号	令和３年度宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
報告第6号	令和３年度決算における健全化判断比率について	−
報告第7号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告について	−

【結果の表示について】　◎全会一致で可決　ー報告につき、採決なし

賛否表（ ○　賛成　・　●　反対　・　欠　欠席　　議長（錦戸）は採決に加わらない）

議案番号等	事件名	結果	表採決 賛成：反対	山口	野田	廣田	髙戸	松本	石田	浜口	野﨑	山本	倉田	田嶋	錦戸
議案第36号	苓北町学校教育審議会設置条例の制定について	○	8：2	○	○	○	○	●	●	○	欠	○	○	○	-
議案第37号	苓北町議会議員及び苓北町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	○	9：1	○	○	○	○	●	○	○	欠	○	○	○	-
議案第41号	令和4年度一般会計補正予算（第4号）	○	9：1	○	○	○	○	●	○	○	欠	○	○	○	-
請願第1号	旧統一教会と政界との深い関係を政府の責任で徹底解明し関係を断ち切るよう求める請願	●	4：7	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	-

■陳情等文書の取り扱い結果

受理年月日/番号	事件名	請願（陳情）者	結果
R4.8.25 請願第1号	旧統一教会と政界との深い関係を政府の責任で徹底解明し関係を断ち切るよう求める請願	熊本県天草郡苓北町都呂々　塚田　達 紹介議員　石田みどり	議会運営委員会に諮り、委員会付託を省略し、本会議において、賛成少数により、「不採択」とした（賛否表は上表のとおり）
R4.6.6 陳情第6号	中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情	兵庫県伊丹市北伊丹1−75　井田　敏美	議会運営委員会に諮り、「議員配布」とした
R4.8.25 陳情第7号	ペーロン船格納庫建設に関する要望書	熊本県天草郡苓北町上津深江4535番地の2 天草苓北ペーロン協会　副会長阿倍正直・副会長田平龍彦・副会長田中義一他役員・会員一同	議案に関連する陳情につき、その議案が原案可決されたことにより、「みなし採択」とした

全員協議会
令和4年6月27日㈪開催

⑴天草広域連合新ゴミ処理施設整備事業計画について

天草広域連合職員から天草広域連合新ゴミ処理施設整備・運営事業に係る構成市町負担割合（案）についての説明があった。運営費の新負担割合は、人口割100％とし、建設費の新負担割合を旧2市13町での割合（天草市15分の10、上天草市15分の4、苓北町15分の1）とする改正案の説明があった。

全員協議会
令和4年8月9日㈫開催

⑴温泉プール改修工事について

執行部から温泉プールの改修箇所の変更内容について説明があり、9月議会定例会に概算工事費で2，400万円余の補正予算を提案したい旨の説明があった。

⑵新型コロナウイルス感染者の状況と町の対応について

執行部から令和4年8月5日現在の苓北町内の感染者数が、男118人、女161人計279人となり、10歳未満が63人（23％）10代が42人（15％）40代が36人（13％）となっている。

急増する感染者対策として、屋内公共施設の感染者防止対策の再徹底を実施する旨の説明があった。

⑶新個人情報保護法施行に伴う議会の個人情報保護の対応について

新個人情報保護法施行に伴い、議会が適用除外とされることから、全国町村議会議長会の条例（例）や熊本県内各町村議会の動向を注視するとともに、町執行部の状況を踏まえながら個人情報保護制度の見直しを進めて行くこととなった。条例を制定し、その中で罰則規定を盛り込むこととなれば、地方検察庁との事前協議が必要となる。また、その条例の施行期日は、「令和5年4月1日」とする旨の説明があった。

全員協議会
令和4年9月8日㈭開催

⑴苓北風力発電事業（都呂々地区）の進捗状況について

事業者の株式会社レノバから、都呂々地区における風力発電4・2MW／基×13基の事業進捗状況について説明があり、保安林解除林地開発許可申請書を9月に提出し、同許可を本年12月に取得し、工事着工を令和5年1月に予定している旨の説明があった。

議員から、風力発電部品の荷揚げ港や港から施行箇所への搬入時間帯等の質疑があり、荷揚げ港は都呂々漁港とし、搬入ルートは県道都呂々宮地岳線と林道千保線等を利用し、搬入時間は昼間通行を考えているとの説明があり、今後地元への説明・協議を実施するとの報告があった。

⑵新型コロナウイルス感染者の状況について

執行部から、9月5日現在の苓北町内における新型コロナウイルス感染者の累計が541人となり、10歳未満が98人（18％）、10代が88人（16％）、40代が73人（14％）となり、家庭内感染が広がっているとの報告があった。

⑶ペーロン船格納庫改築工事について

執行部から、現ペーロン船格納庫の現状と新設格納庫は延べ面積55・6坪で、更衣室、シャワー室、倉庫を併設し、ペーロン船を格納する際の危険防止のため電動ホイスト機械を取り付けるとの説明があり、9月議会に44，000千円の補正予算を提案しているとの説明があった。

⑷旧郷土資料館改修工事について

執行部から、旧郷土資料館展示室をサテライトオフィス（2室）に改修するための内装改修やトイレ改修等の説明があり、9月議会に28，000千円の補正予算を提案しているとの説明があった。

⑸温泉プール改修工事について

執行部から、温泉プール改修工事の最終改修内容の説明があり、設計金額が当初計画より874千円増加し、9月議会に23，604千円の補正予算を提案しているとの説明があった。

⑹志岐漁港臨港道路紺屋町地区避難地アクセス道路ほかについて

執行部から、志岐漁港臨港道路への紺屋町地区避難地アクセス道路（2箇所）工事及び町道東目線交差箇所の舗装等工事等の説明があり、9月議会に45，000千円の補正予算を提案し、令和5年3月に工事完成を予定しているとの説明があった。

一般質問

令和5年1月執行予定の苓北町長選挙について

山本政人 議員

問 田嶋町長は、平成3年、町長就任以来、今日まで国会議員・官僚との太いパイプを持ち、そのことを町の渉外活動に生かし続け、現在、8期目となる。

・公共水域保全のための下水道整備
・少子社会は、国を滅ぼす、の持論のもと、少子化対策に着手
・九州電力苓北火力発電所1号機、2号機の運転開始の見守り
・天草の要害であり、観光の拠点となる富岡城の復元
・資源循環型社会の構築
・広域合併をせず、単独での「まちづくり」の選択
・都呂々笹尾浄水場更新工事実施の英断等々

その期、その期に尽力してこられた。また、併せて全国の行政各種関係団体の長も歴任され、辣腕を振るってこられた。

このことは、苓北町民が、高く評価するところであると確信している。

令和3年4月1日に過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が施行され、苓北町も新たな同法に基づく、過疎地域として公示された。

今後も、田嶋町長の英知を苓北町の行財政運営に生かされるべきと考える。

苓北町民、皆が「この町に住んで良かった」と言える町づくりのため、令和5年1月執行予定の苓北町長選挙への気持ちを伺う。

町長 結論から申し上げれば、令和5年1月執行予定の苓北町長選挙には、出馬しないことを決めた。

私よりも苓北町民を幸せにできる、支援することができるであろう方に以前から声を掛けていた。

その方が、この7月に入り、その申し入れ、出馬を快諾された。前向きな町政が展開されることとなるであろう、と推察する。

また、しっかりとした長期計画を推進する中、近年、苓北町の財政状況も、良好な数値で推移している。

町借入金額・町基金残高の状況を照らし合わせてみても、しかりである。

大きな区切りができた。

更なる苓北町の発展に努めていっていただきたい。

再問 今回の田嶋町長の決断を重く受け止める。

また、併せて、今後新たに取り組むことが予定されている事業、道半ばの事業、それらのことを自らの意を汲む、流れを汲む方に託されたことを尊重する。

苓北町が管理する港湾 上津深江港に浮体式係船岸等の設置を検討いただきたい

廣田幸英 議員

（10議員登壇）

問 ある自治体の公式ホームページに港湾と漁港の違いは何か、という問いがあり、その答えとして、漁港は、漁業従事者の船舶に専用的に利用されるが、港湾は、不特定多数による平等の利用が原則であり、貨物輸送船や定期旅客船、作業船、漁船あるいはヨット等、ほとんどの種類の船舶に利用されている、とある。

苓北町には、苓北町が管理する港湾の一つとして、上津深江港があり、その上津深江港では、漁船が係留され、漁業活動が行われている。

現在、有志で作製された、係留用のいかだの設置がなされているが、やはり、干満の差が、はげしいこの海域においては、浮体式係船岸（ポンツーン）等の設置が必要ではないだろうか。

上津深江港に係留する漁船を所有する家族について、40歳代の漁業後継者の存在もあり、加えて、良好の漁場（上津深江の一文字堤付近）に近い、という利点がある。

苓北町が管理する港湾、上津深江港にも、ぜひ、労務軽減、漁業振興の観点から浮体式係船岸（ポンツーン）等の設置を検討いただければと考える。

町長 現在の上津深江港の浮体式係船岸は、平成18年度に地元漁業者、漁協関係者と協議を行い、幅2・5m から3・1m、長さ9mの浮体式係船岸9基分の原材料費747万6千円及び重機借上料等の経費を町が負担し、施設を利用されている関係者の方々が実施主体となって、組み立て作業を実施、平成19年に整備完了となっている。

その施設は、整備当時において、約20年程度は利用できる材料により、簡易浮体式係船岸施設として整備、現在までの15年間、地元関係者で補修を重ねながら利用されている状況にある。

今後、まもなく施設の利用想定期限を迎えること、議員ご指摘の、労務軽減、漁業振興の観点も踏まえ、日頃から利用されている関係者の方々への意見聴取をしっかり行ったうえで、課題解決に向けて検討を重ねて参る。

画像は、
令和4年9月5日午前10時過ぎ
台風11号通過前の上津深江港

一　安心して住めるれいほく

（一）　高齢化社会への対応

浜口　先の第３回定例会であん摩、はり、きゅう等施術料助成事業の内容拡充検討の一般質問がなされた。全ての町民を対象にしたこの条例の見直しによるまちづくりを目指すべき。

町長　助成金１回６００円を８００円へ２００円の増額。利用回数を12回から16回へと４回分を追加。「対象者の年齢制限解除」は、苓北町内外の利用状況等を見ながら今後の対応を検討。

（二）　新型コロナ感染症の現状

浜口　令和４年の８月に２３０人が感染された。この原因は。

町長　令和２年10月に最初の感染者が確認され、令和４年９月６日の昨日まで公表されている町内の感染者は、これまで累計で５５０人。

８月に入ると、家庭内感染の他、夏休みや盆の帰省等による人の移動により感染が拡大し、これらが増加の原因であると考えている。

職員派遣は現在のところ考えていない。

二　安心して住めるれいほく

（一）　ライフラインの整備

浜口　道路は住民が必ず利用しなければならないもの。維持管理の手段として道路パトロールを実施しているその方法は。

町長　路面状況や路肩状況を目視で確認。

浜口　支障木の処理場所は年柄地区に用意してある箇所イゲ林だけか。もっと集落に近い所に用意すべき。

町長　草木の処置場所を用意すべきとの提案については現在のところ大変難しい。

浜口雅英
議員

浜口　このイゲ林には崩壊防止の手段はない。近年線状降水帯という激しい雨が降る。事故が起こる前に何らかの対応をすべき。

町長　崩壊防止対策は、令和５年度に現地踏査等による調査を進めていきたい。

浜口　通信環境はＫＤＤＩに通信障害が発生した。

町長　道路上の通信線の管理は、通信事業者等の占用物であり道路パトロールにおいて支障があると確認した際には随時占用者に連絡し除去をお願いしている。

三　ふるさとと呼べるれいほく

（一）　公有施設等の利活用

浜口　町は町内に現在使用していない施設や土地を複数所有している。

町長　旧坂瀬川公民館は、キューアサが現場事務所として借用。

旧坂中校舎の２階部分は、旧郷土資料館に展示されている展示物の展示スペースとして利活用を検討。

旧都中校舎は、来年１月から風力発電関係事業者のサテライトオフィスとして活用。

旧富岡温泉ホテル跡地は数度交渉を行ったが、契約になっていない。

明神山津波避難所周辺は、分筆し販売する計画。

①　学校給食費保護者負担金の予算計上について
②　障害者の雇用対策について

問①　苓北町の児童・生徒数は、少子化に歯止めがかからず年々減少し、令和４年度の４８４人が、令和10年度は３４２人に減少すると推計されている。また、原油価格の高騰や円安等により物価が高騰しており、給食の食材料費を保護者に負担させる現在の学校給食制度を継続した場合、保護者負担金の引き上げが必要になると思われる。地方自治法は、「公金」として取り扱うべき性質のものはすべて予算に計上し、議会の議決を経て執行しなければならないと規定している。学校給食費保護者負担金を予算に計上することで、①給食会計のより一層の公正・透明性を確保し、厳正な徴収管理ができる②学校ごとの徴収状況に影響されることなく、質の高い給食を提供できる③保護者の口座振替手数料の負担がなくなる等の効果がある。隣の天草市や熊本市、玉名市は、一般会計に予算計上しているが、今後の対応方針を教育長に問う。

教育長　熊本県町村教育長理事会において、給食費の公会計化について協議したが、本町を含め多くの自治体で即時の移行に足踏みしており、移行に伴うシステム改修費用や運用費用に対する県教育委員会の費用負担の考え方を確認することとなった。今後、関係課と調整を進めながら町のシステム改修のおりに移行することが良策と考えている。

問②　障害者雇用促進法は、障害者の社会参加を促進するため雇用者の一定割合以上を障害者とすることを定め、令和３年４月から国や自治体は２・６％、民間企業は２・３％に改正された。令和３年障害者雇用状況の調査結果によると、市町村の実雇用率は２・51％で前年より増加している。国や自治体は、障害者法定雇用率を達成する義務を負っていると思うが、苓北町の障害者雇用率の達成状況及び今後の障害者雇用の考え方を町長へ問う。

町長　苓北町の雇用すべき障害者人数は２人以上となっている。令和３年度まで会計年度任用職員を１人雇用していたが、現在は１人も雇用していない。また、令和元年度から職員採用に障害者枠を設けて募集しているが採用までには至っていない。引き続き障害者雇用率を達成するよう努力して参る。

山口利生
議員

問①　**コロナウイルス感染対策は防災無線により毎日行われているが。**

①感染予防の具体的な対策。

②自宅療養者、濃厚接触者、関係者への援助が必要と思われるが？

回答　**特別な対策なし。**

（コラム　是非とも対策が必要。）

問②　**町営バスと富岡～下田間バス路線状況について尋ねる。**

①年度毎の実績

②一人当たりの原価計算（３年度４，４２３人、一人当たり、２，１２９円）

③温泉バス（温泉センター発着）の利用実績（３年度３，６１４人）

④この現状をどのように思うか？

回答　**役割を果たしている。**

（コラム　役割を果たしているとは思われない。）

⑤先の議会一般質問で、バス運行の利便性、スクールバスの有効活用等の質問をした。「不便が出た場合考えたい」との回答であった。現在の運行は不便である。対策は？

⑥巡回バスとスクールバスの併用による運行は「需要が有れば検討したい」との回答であったが？

⑦脱炭素、原油価格の高騰により、効率的な運行が求められるが？

⑧現在の運行は、便数、利便性が悪く、不便である。考えは？

⑨高齢者の運転免許返上、運転免許をもたない人のための対策は？

⑩富岡、下田間のバス路線充実は、低迷している苓北町の観光振興、富岡、長崎間の高速船の利用拡大に大きく影響すると思われるが？

回答⑤～⑩　**検討なし。**

（コラム　前向きに検討すべき。）

問③　**町有施設での町として管理責任について。６月議会で質問した。「これまで週一回は巡回している。」との町長答弁であったが。**

①本当に巡回しているのか？

回答　**質問に対する回答なし。**

②不備な場合の手だては？

回答　**補修等対応している。（？？）**

（コラム　全ての施設に対応してあるとは思われない。）

問④　**火力発電所立地町として苓北発電所の存続と、町が誘致した㈱エコアッシュの安定の確保に、町は精一杯の努力が必要であるが。**

①㈱エコアッシュの現状と、今後のＡＣ２等石炭灰活用計画は？

回答　**支援をしていく。**

②毎年交通止めが行われている国道３８９号年柄から竹の迫区間の崩壊、落石防止対策として、埋め立ての材料に石炭灰を活用した嵩上げ工事（10～15ｍ）は、最も有効な手段と考えるが？

③④その他質問した。

回答　**質問に対する回答なし。**

問⑤　**犬、猫等飼育管理指導は。**

①猫の徘徊、犬の散歩による糞の処理について苦情等有っているものと思われるが、対応は？

②対策として、（仮称）迷惑防止条例等の制定は？

回答　**県の条例に基づき対応する。**

松本良人
議員

農業者、漁業者における生産資材価格高騰対策について

問　現在、農漁業者は、大変な危機に立っている。

全国各地で、農漁業者は、緊急集会などで国・県に肥料や飼料、燃料など生産資材価格の高騰を受けての支援要請を行っている。

苓北町でも、同じだと思う。

特に、ハウス栽培農家の方々は、大変だ、と聞いている。

ＪＡれいほくでも、色々な事で対応しておられるが、なかなか大変のようだ。

コロナ禍、円安などで落ち込んだ地域経済の回復や物価対策等、苓北町でも考えていただきたい。

今年度の春夏秋冬野菜価格の低迷で、冬野菜だけでは、経営が大変だということで、夏秋野菜が推進されているが、その中での米の低価、特にオクラとなれば、例年の半値となっている。

農業も漁業も高齢化で、大変な状況にある。その中で、後継者である若者たちは、頑張っている。

この若者たちを将来のために、育てていかなければならない。

田嶋豊昭
議員

町長　農業者・漁業者に対しては、これまで新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、農業省力化生産資材導入支援事業や貝類等養殖漁業支援事業などの支援を行っているところだが、現状において、燃料をはじめ飼料、肥料など全て価格が高騰していることを踏まえこのたび、これまでの支援に加えて、町の物価高騰支援策として、

経営耕地面積30アール以上の農業者に対しては、10アールあたり千円を支給する「農業資材価格等高騰対策事業補助金」を

漁業者に対しては、漁船用燃油の直近２年間の価格上昇分、１リットルあたり29円を支給する「漁業燃油価格高騰対策事業補助金」をこの９月議会定例会の補正予算案に計上している。この補正予算案が可決成立した後、すみやかに、これらの支援策を展開、実施していくこととしている。

①　令和3年度町決算と今後の財政見通し
②　「やまびこ予算」の増額を

倉田　明　議員

問①　令和2年度決算で、一般会計の基金残高は11億9，425万円、特別会計1億8，094万円。一方、町債は一般会計68億8，126万円、特別会計24億8，032万円。将来負担比率は近年改善し、令和元年度107．6％から令和2年度は、83．6％と財政健全化へ進んでいる。

また、過疎対策事業債（元利償還70％交付、町負担30％）の活用など、令和3年度決算の状況等は。

町長　令和3年度決算で、実質公債費比率は12．9％、将来負担比率は49．3％で、令和2年度からマイナス34．3％の健全化が図られ、「自立した自治体経営の推進」を掲げ、一般会計の地方債残高を令和10年度までに58億円以下に縮減する。併せて、基金の積み増しを図りたい。

指摘のとおり、町税は減少傾向で地方交付税に頼る状況にあるが、今後、発電事業の展開次第では固定資産等の税収増も見込まれる。

過疎対策事業債の令和3年度は「志岐漁港臨港道路整備」「地域が輝く行政区活動補助金」「子育て支援医療費助成」等に総額9，700万円。令和4年度は、前年度同様に「地域が輝く行政区活動補助金」「子育て支援医療費助成」に、昨年度からの繰越事業「志岐漁港臨港道路整備」の他、「町道舗装事業」と、今回補正予算の「温泉プール改修」「ペーロン船格納庫改装」「苓北町農協選果場改修補助金」を加え総額で約2億4千万円を予定。次年度以降は、新たに「天草広域連合新ごみ処理施設建設に係る負担金」や「苓北中学校校舎改築事業」。また、今後も膨らむであろう扶助費、義務的経費と併せ、公共施設等の老朽化に伴う維持管理費の増加も、重要な課題であり、中・長期的視点で必要に応じ過疎対策事業債と有利な地方債の活用を検討し、健全な財政運営に努めたい。

再問　基金は増加し、地方債残高は減少してきている…。

問②　「やまびこ予算」で行政区の小規模工事等が行われ、令和3年度は27件があり補正予算で対応された。

令和4年度は18件（現在）の申し込みがあり、予算は前年同様1件30万円の20件の600万円が組まれているが、工事次第では数年を要する。「やまびこ予算」の増額はできないか。

町長　1件の工事規模、予算が大きい場合、完了まで数年を要する。このような場所については、1年単位の事業上限30万円の金額は変更せず、2箇年分を前倒しして、当初年度に事業ができるよう運用を見直したい。

苓北町における自然災害の復旧工事は、このまま、遅いままで良いのか

二野　謙一　議員

問　苓北町でも毎年のように何らかの自然災害が発生している。幸いなことに直接的な人的被害や家屋への被害が出ていないのは喜ばしいことだ。しかし、県内でも、人吉球磨地方での水害や、熊本地震での被害など、人的に被害があれば、仮設住宅等の設置など、コストをかけての救済を行っている。

では、人的被害のない、家屋被害のない災害は、実際の所、国や県の査定が入り、それで国や県の予算が決まり、はじめて町の予算として、町議会に上程され、町議会で可決、やっと工事入札というのが基本だ。細かいことを言えば、予算成立後、工事入札を行い契約、町議会には、その後その契約を専決処分として承認を求める方法もあるだろうが、それでも町民は「工事は、いつ始まるのだろうか」という思いで見ている。

災害発生後、災害地域の町民や地主等にアンケートを取り、必要とあれば、苓北町の責任で、仮設道や仮設水路を本格工事とは、別に施工したらどうだろうか。そのことにより結果的に、町民の生産性が減少することが、なくなると思うのだが。

町長　町道等の災害が発生した場合、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法及び関係法規に基づき、事業申請を行い、復旧工事を行っている。議員ご指摘の大規模地すべり等については、原因調査として地盤状況や水位の変化の観測調査を実施した上で、その原因に該当する事業において実施する必要があるため、長期間道路の通行止めを実施する必要がある。

この場合では、仮設道路や仮設橋の事業も国庫負担の災害復興事業として、実施することができる。

再問　想定通りの答弁に感謝する。だが、質問の一番の目的は町民の法的知識不足と役場の施工意図とのギャップを解消することであって、実際に仮設道路や、仮設水路をぜひとも建設を、と期待するものではない。本来の目的は、町民に対して説明する機会をいかに、適時に作れるかであり、それが町民の不安疑問の解消に繋がる。役場職員は、それを心がけて対応をしてほしいと願うものである。災害発生における適時の説明会開催は、そのための提案である。

役場職員一同、専門知識のない町民とのより良い、かかわり方を考えてほしい。

①　子育て支援として給食費の無償化を
②　高齢化による難聴者の補聴器購入に町の助成を
③　安倍元首相の国葬について

石田みどり　議員

問①　6月議会でも質問した。8月9日の臨時会で材料費の値上がり分1食小学生30円、中学生40円を一年間補助する補正予算が可決された。国の物価高騰交付金で、文科省は給食費の負担軽減をするよう通知している。コロナ感染拡大、物価の異常な高騰の折文科省の意向にもあるよう、負担軽減のため期限を切ってでも、給食費を無償にすることはできないものか。

町長　経済的理由によって、就学困難と認められる児童生徒に対し、学用品費や給食費などを補助する就学援助制度がある。小学生36人中学生19人が利用している。この中でも小学生5人中学生4人に対して、家庭状況の変動を考慮して、柔軟な対応を行った。今後も家庭環境の変動を注視し柔軟に対応していく。全児童生徒に対して一律に無償にする事は考えていない。

問②　この間この件については二回の質問をしてきている。聴力が70デシベル以上で、身体障害者手帳を交付された人へは、補聴器助成制度があるが、それ以外の高齢化による難聴者は65歳以上で6割との推計もある。難聴は日常生活の質の低下、認知症ひきこもり、うつ病の要因にもなると指摘されている。補聴器は難聴が進行してからでなく、なるべく早く使った方がいいとの医者の意見もある。日本ではかなり重度の難聴者でも、補聴器を使用しない理由の一つが、価格が高いという事である。20デシベルが正常で41デシベル以上の人へは医者も補聴器をすすめている。うつ病ひきこもり、認知症予防にも又、医療費介護費用削減のためにも、ぜひ補聴器購入に町の助成を考えて欲しい。

町長　身体障害者聴覚障害6級相当で身体障害者福祉法で助成の対象となるので、福祉保健課で相談していただき、身体障害者の申請をし、認定されれば助成していく。

問③　国民の半数以上も反対がある中で、莫大な国費を使っての国葬を、国会も経ず閣議決定のみで行おうとしているが、町長として町民に弔意を求める事はあるのか。

町長　国民の一人一人に喪に服する事は求めるものではないと、国からの情報が来ているので、国からの通知をふまえて対応していく。

①　上津深江線局部改良工事について
②　県管理河川上津深江川修繕工事について
③　苓北中学校プール改修に伴う諸課題について

髙戸　雄幸　議員

問①　当該箇所は、分校跡地の道路に面した法面部分である。熊本地震後、県・町では種々の安全防止対策を講じて来た。住民による草刈り奉仕作業中、一部に膨らみが見られた。下部工を石積み上部をブロックで施工し、学校用地を少しでも多く確保する最善の方法で施工がなされたと推測する。

しかし、安全対策を鑑みると危険な方法と言わざるを得ない。本来発生後、点検がされていたら当然最初に改修が必要として提案された箇所である。早急なる改良が必要である、如何か。

町長　現地調査の結果・ブロック塀の経年劣化・道路曲線等安全対策として道路改良工事が必要と考える。跡地には、各種記念碑が建立されているので、移設を含め地域の皆さんの意見を聴取しながら実施向け検討を進めて行く。

問②　平成27年6月集中豪雨により河川が氾濫し下流域で家屋の床上浸水が発生し応急対策として、大型土嚢袋による工事施工がなされているが、県管理河川のため要望の域を出ることできず現在に至っている。安心して住める町づくりから、河川法第26条の許可申請を基に町が代行して事業施工の検討はできないか。

町長　県に確認したところ本河川は、10年に一度程度の頻度で発生する洪水を流せる河川の整備を実施している。苓北町施工による嵩上げ申請がされた場合、周辺地域へ影響を与えるようであれば許可は難しい。今後、河川流下能力の回復対策に取り組む計画であるとの回答であった。

問③　自治体を取り巻く財政状況が厳しさを増す中、学校プール状況は、今後老朽対策として、複数の学校で共同利用、公営プールの活用等、少子化も進む中、このような取り組みが増してくるとある。当町では、既に温泉プールを活用した授業が実施されそのプールの改修を現在実施しようとしている。人口減少も進んでいる町全体を鑑みると将来の温泉プールと学校の水泳授業の在り方について早急に取り組む必要があるのではないか。

教育長　学校の水泳授業は、気象状況による変更・管理のための教職員の負担等を総合的に考えあわせたとき温泉プールの利用が望ましいと考える。将来は、町民の皆さん方の健康保持増進のためスポーツ施設として維持すべき財産と考える。

議会日誌

※主なものを載せています

（７月１日以降分）

７月

５日　令和４年第４回議会臨時会
６日　総務文教厚生常任委員会
27日　常任委員長・
議会運営委員長研修会 御船町

８月

９日　令和４年第５回議会臨時会
議会全員協議会
29日　議会運営委員会

９月

７・８・９・15日　令和４年第６回議会定例会
８日　議会全員協議会
12・13・14日　令和３年度苓北町一般会計・
特別会計歳入歳出決算審査特別委員会
15・26日　議会広報特別委員会

10月

４日　町村議会議員研修会 熊本県立劇場
５・11日　議会広報特別委員会

次の定例会は12月です。

７月臨時会の傍聴者は、**13人**でした。
８月臨時会の傍聴者は、**７人**でした。
９月定例会の傍聴者は、**55人**でした。

会議録は『苓北町役場ホームページ』
https://reihoku-kumamoto.jp/gikai-gijiroku/
で閲覧できます。

“定例議会の一般質問がインターネットで聞けます”

苓北町ホームページ → 各課からの案内 → 議会事務局 → 議会一般質問・音声

上記の順で開いて行くと一般質問の様子が録音放送にて聞けます。

編集後記

台風14号一過、近くのヒガンバナの群生地に行ってみました。風に揉まれて見る影もありませんでしたが、垣根に囲まれた所に、８本のヒガンバナが可憐に咲いていました。

台風の脅威が年々増しているのは、地球温暖化によることが一因とも。

このことへの対策が、人類の最優先課題であるとも言われています。

９月議会は、「決算議会」とも言われ、令和３年度の町の予算が効率的適正に執行されたかを審査、討議し議会として認定されました。執行部においては、特別委員会で出された意見等を令和５年度の予算編成に活かされるよう期待します。

地方自治制度下、長に執行権、議会に議決権が与えられ、相互にその権限を均衡させ、適正で効率的な行財政の運営の確保を目指しています。

８期32年、苓北町長を務める田嶋章二氏が、今期限りでの引退を表明した９月議会ともなりました。

議会広報特別委員会

※とじて保存しましょう。

議会だより　きずな
●発行／熊本県苓北町議会　〒863-2503　熊本県天草郡苓北町志岐660　TEL0969-35-3337
●印刷／㈱印刷センター　〒863-2114　熊本県天草市五和町城河原2-73　TEL0969-28-6700